

確認申請書作成支援ソフトSPICA（スピカ） Ver.1.0.4 プログラム改修概要

確認申請書作成支援ソフトSPICA〔スピカ〕Ver1.0.3からVer1.0.4への主なプログラム改修項目は以下の通りです。

1. 確認申請書（建築物）第三面の建築面積（建ぺい率の自動計算）欄を編集可能にしました。

建築面積と敷地面積の入力結果より、建ぺい率を自動計算し結果を表示しますが、
自動表示した結果を修正出来る様に変更しました。

	申請部分	申請以外の部分	合計
建築面積	100.11 m ²	20.00 m ²	120.11 m ²
建ぺい率	74.92 %		

2. バグの修正 を行いました

バグ等の修正を行いました。ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。

※お願い

Ver1.0.3へのバージョンアップ時に、確認申請書の3・4面の建築物の構造の選択方法を変更させて頂きました。

Ver1.0.3以降は、プルダウンにて、構造を選択し、具体的な構造名称等を右側入力欄に手入力してください。

- ①. 構造をプルダウンから選択します
- ②. 具体的な構造名称等を入力します

Ver1.0.2以前に作成したデータをコピーして申請書を作成すると、②に構造名が入力された状態となり、申請書に①プルダウンで選択した構造と②入力欄に入力されている構造の両方が出力される為重複してしまいます。②欄に入力されている内容を削除して入力してください。

たくさんのご指摘やご要望等のご連絡を頂き、ありがとうございました。

皆様から頂いたご要望を参考にさせて頂き、使い勝手の良いソフトとなるよう改善してまいります。